

第38回 北海道開発局優良工事等表彰（局長表彰）

室蘭開発建設部

胆振海岸 白老町萩野 84 番 4 地先災害復旧工事

菱中建設（株）

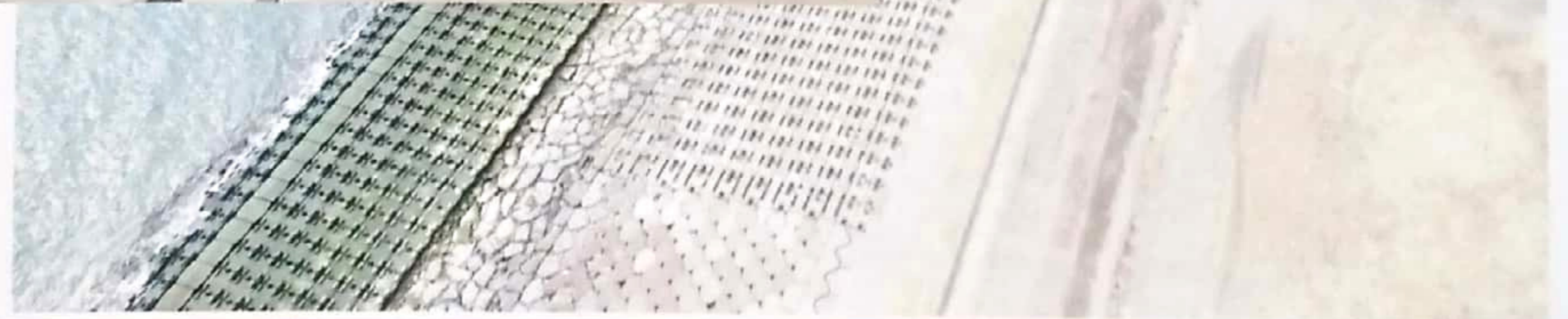
札幌市中央区北 3 条西 3 - 1 - 6

代表者 廉澤 映治 様

技術者 表 孝弘 様



表 孝弘 様



工事概要

工事延長 L = 315m 被覆ブロック据付 N = 3,300個 割石投入 V = 6,800m³

本工事は、平成28年8月の台風10号の影響により、胆振海岸では観測史上最大の有義波高を観測し、住宅が建ち並ぶ白老町萩野地区の海岸緩傾斜護岸基礎石が飛散する被害が発生したため、基礎石の復旧並びに基礎石を覆い被せる被覆ブロックの施工を行った災害復旧工事です。

表彰理由

本工事は、住宅地が隣接する海岸波打ち際での工事で、海象条件の把握、作業員の安全確保、住民への環境対策に配慮する工事です。海象の変化状況をリアルタイムで把握するシステムやWEBカメラの導入により、迅速に海象状況や現場状況を把握することで、作業の中止判断や工程管理、現場内の安全対策に有効でした。住民に対する騒音・震動対策では、ダンプトラックによる割石の荷卸しのクッション材として、廃タイヤを利用し、環境対策に努めました。また、緩傾斜護岸天端部にある既設側溝にパイプサポートを設置して重車両の作業・運搬荷重からの保護対策を行い、仮設道路敷鉄板の設置・撤去時にはマグネット付きバックホウを使用して災害リスクの低減を図るなど、それぞれ創意工夫がみられ効果がありました。以上により、当該工事は他工事の模範となるものです。